

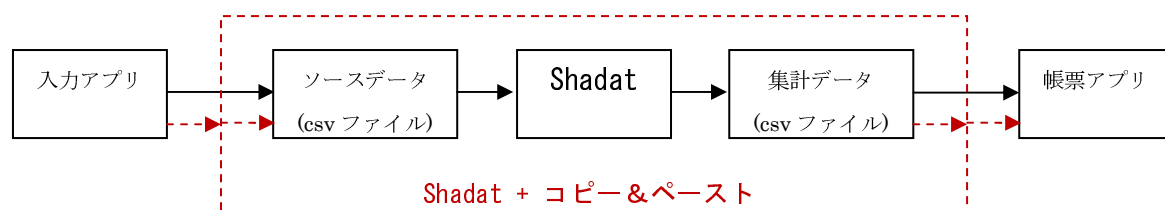
Version : 1.0.1

Copyright(C) 2018 H30Jat All rights reserved.

Shadat の概要

「白上会計係／Shadat」(以下 Shadat) は小規模な自治会の会計やイベントの会計を処理するために開発されたツールです。

- 自治会やイベントなど、前回繰越・収入・支出・今回繰越の 4 つからなる収支報告書作成する会計を処理します。
- 会計期間を、例えば半年間、2 年間など、任意に指定することができます。
- 収支科目(勘定科目)を大科目・中科目・小科目の 3 段階に階層化することができるので、自治会の行事ごとの支出報告も同時に作成することができます。
- 原始データは現金と預金のそれぞれ 1 口の入出金です。買掛・売掛・取引先の管理はありません。
- 担当者を登録することができます。
- Shadat の入力(ソースデータ)と出力(集計データ)は csv ファイルです。Shadat は csv ファイルを読み込み、集計結果を csv ファイルへ出力します。
- 入力アプリケーションで伝票を入力して Shadat へコピー&ペーストしてソースデータ(csv ファイル)を自動作成し、集計して作成された集計データ(csv ファイル)を Shadat から帳票アプリケーションへコピー&ペーストすることができます。そのため csv ファイルを直接扱ったり意識することはありません。



- 伝票を入力するアプリケーションや帳票を作成するアプリケーションには、例えば、エクセルを用いることができます。「エクセルで伝票を入力→Shadat へコピー&ペースト→Shadat で集計→エクセルへ集計データをコピー&ペースト」の操作で会計資料を短時間で作成します。
- エクセルを入力・帳票アプリケーションとして利用するサンプル「ShadatExcel 会計」が用意されています。

Shadat を使うのに必要なスキル

コンピューターや会計の専門知識は必要ありません。次に挙げるスキルがあればすぐに Shadat を使うことができます。

- エクセルなどで入出金のデータを入力することができる。
- コピー＆ペーストの操作ができる。
- 簡単な収支決算書（前回繰越・収入・支出・今回繰越）を理解している。

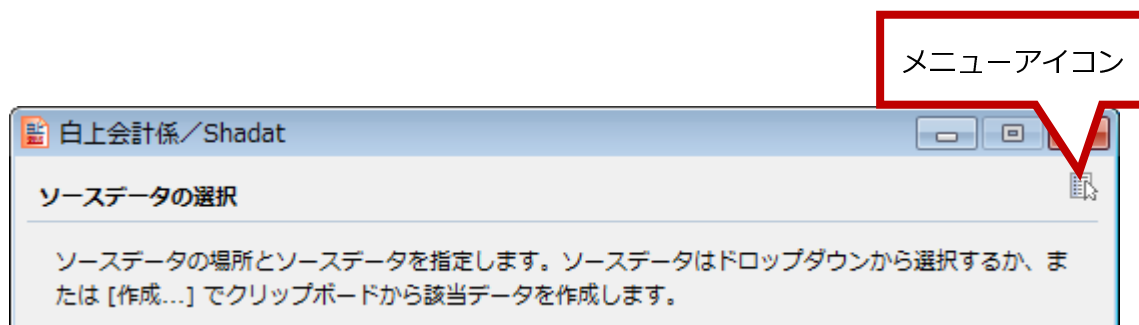
インストールから運用開始まで

(1) インストールは使用する Windows に合わせて以下のいずれかを使います。不明な場合は以下の順に試してください。

- Win64： shadatsetup101x64.exe
- Win32： shadatsetup101x86.exe

(2) 次の手順で運用を開始します。

1. Shadat を起動します。
2. ウィンドウの右上のメニューアイコンをクリックしてメニューを開き、[ドキュメントフォルダを開く] をクリックしてドキュメントフォルダを開きます。



3. ドキュメントフォルダの [Shadat 説明書.pdf] を読んで運用を開始してください。

お問い合わせ

Shadat に関するお問い合わせは下記までお願いします。不具合報告や機能の要望など遠慮なくお知らせください。

H30Jat
h30jat@gmail.com